

# あなたご自身に関するアンケート

## WEBアンケート

アンケートにご協力をお願いします。

- ◆回答時間目安： おおよそ 15分  
(ご回答の内容により変動します)
- ◆回答可能デバイス： パソコンまたはスマートフォン

※お答えいただいた内容は統計的に処理し、回答者個人が特定されるような情報について公表することはありません。

※前の質問に戻ることができないため、間違いがないようにご回答ください。

※アンケート回答に必要な環境は [こちら](#) をご覧ください。

**口頭      画像保存      SNS共有      転売**



アンケートや調査は**企業・団体の未発表・未公開情報を含む場合**があります。口頭・SNS(X [旧Twitter]・Instagram等)などいかなる手段や方法であっても**第三者へ漏えい(再拡散含む)・保存・転載・テスト品などの転売等の全ての行為**を禁止しています。これらの行為は**損害賠償請求・民事訴訟の対象となる場合**がありますので十分ご注意ください。

- ◆所属団体   あなたの  
中に未来  
がある。
- ◆個人情報管理 
- ◆TOKYO PRO Market 
- ◆ISO20252 

同意して開始

「D style web（株式会社アスマーク）」では、個人情報保護の重要性を強く認識し、JISQ15001に則った管理と取り扱いを行っております。（詳しくは[こちらをクリック](#)）

□ ■ 調査主体及び個人データ提供先 ■ □

【個人データ提供先】

- ・ 調査主体会社  
(調査会社・広告代理店・メーカー・サービス会社など)

【提供される情報】

- ・ 回答ID  
このアンケートに対して個別に振り分けられる番号になります。  
お名前や住所などの個人情報を直接提供するものではありません。  
回答IDの例：No.1.2...1000...

同意して、回答する

同意しない／回答を希望しない

※「同意して、回答する」を選んだ方のみポイントの付与の対象となります。

**必須** F1.

あなたの年齢をお知らせください。 (数値記入)

※半角数字でご記入ください。

歳

**必須** F2.

あなたの性別をお知らせください。 (1つ選択)

男性

女性

**必須** F3.

あなたが現在お住まいになっている都道府県についてお知らせください。 (1つ選択)

▼▼▼選択して下さい▼▼▼

次へ

**必須** F4.

あなたが現在お住まいになっている市町村についてお知らせください。 (1つ選択)

▼▼▼選択して下さい▼▼▼

次 ^

**必須** F5.

あなたの職業をお知らせください。 (1つ選択)

- 事務職
- 販売職 (小売店主、販売店員、外交員など)
- 管理職 (課長以上の公務員または会社員、会社役員など)
- 専門的・技術的職業 (教員、医師、技術者、法務従事者、作家、芸術家など)
- サービス職 (家政婦、ホームヘルパー、理美容師、接客員、運転者、保安関係従事者など)
- 現業職 (大工、修理工、生産工程作業員、清掃従業員など)
- 農林漁業
- 専業主婦・専業主夫
- 学生
- 引退 (専業主婦・専業主夫を除く)
- 失業 (専業主婦・専業主夫を除く)
- その他

**必須** SC1.

あなたの就業形態、雇用形態、勤続年数を教えてください。

勤続年数は現在のお勤め先に関してお答えください。自営業の方は、現在のお仕事の継続年数をお答えください。（それぞれ1つずつ選択）

就業形態

▼▼▼選択して下さい▼▼▼

雇用形態

▼▼▼選択して下さい▼▼▼

勤続年数

▼▼▼選択して下さい▼▼▼

次 ^

## あなたご自身に関するアンケート

【 25 % / 100% 】

### 必須 SC2.

現在あなたが同居しているご家族の家族構成は、次のうちどれですか。 (1つ選択)

- 単身
- あなたと(両)親
- あなたと配偶者のみ
- あなたと配偶者と子供
- あなたと子供(配偶者なし)
- あなたと配偶者といずれかの(両)親
- あなたと配偶者と子供といずれかの(両)親
- あなたと配偶者と子供といずれかの(両)親といずれかの兄弟姉妹
- あなたと友達
- その他

次 ^

## あなたご自身に関するアンケート

【 28 % / 100% 】

### 必須 SC3.

現在のあなたの世帯の人数はあなたを含め何人ですか。 (数値記入)  
※半角数字でご記入ください。

人

次 ^

予備調査のご協力ありがとうございます。

これより**本調査**に移ります。

引き続きご協力お願い致します。

次へ

**必須** Q1.

現在、あなたご自身を含め、同居しているご家族の中に、次の方やペットがいますか。 **(複数選択可)**

- 75歳以上の人
- 小学生・中学生
- 未就学児童（3～5歳）
- 乳児（3歳未満）
- 妊産婦
- 障がいのある人もしくは体が不自由な人
- 病気の人
- 認知症の人
- ペット
- 上記当てはまる人はいない

次へ



**必須** Q2.

現在、あなたご自身を含め、同居のご家族に避難行動要支援者名簿※に登録されておられる方はいますか。（1つ選択）

※避難行動要支援者名簿とは：

東日本大震災の教訓として、障害者、高齢者、外国人、妊産婦等の方々について、情報提供、避難、避難生活等様々な場面で対応が不十分な場面があったことを受け、こうした方々に係る名簿の整備・活用を促進することが必要とされたことから、災害時に自ら避難することが困難な高齢者や障がい者等の避難行動要支援者について、避難行動要支援者名簿を作成することが市町村の義務とされました。

- いる
- いない
- 未登録（今後予定）
- 知らない

次へ

**必須** Q3.

あなたの最終学歴（在学中の人はその学校）は、次のうちどれですか。（1つ選択）

- 小学・中学
- 高校・旧制中
- 専門学校（修学年限、1年以上2年未満）
- 専門学校（修学年限、2年以上4年未満）
- 専門学校（修学年限、4年以上）
- 短大
- 高専
- 大学
- 大学院

次へ

**必須** Q4.

あなたのお住まいの居住年数と居住形態を教えてください。

**居住年数** (数値記入)

※半角数字でご記入ください。

年

**この地域に代々住んでいる年数** (数値記入)

※半角数字でご記入ください。

年

**ご自宅の種類** (1つ選択)

- 持家
- 賃貸
- 社宅
- その他

**居住形態** (1つ選択)

- 一戸建て木造 (築  年)
- 一戸建て鉄骨造住宅 (築  年)
- 階建ての集合住宅の  階 (築  年)

「地震・津波への備えや意識に関する質問」

**必須** Q5.

あなたが大きな地震の揺れを感じてから避難を開始するまで、何を行いますか。すべて選択してください。（複数選択可）

- 何もせずに避難する
- 避難場所を探す
- 津波が見えてから避難を開始する
- 周辺住民が避難を始めたら避難する
- 事前にまとめてある防災グッズを取り出す
- 貴重品や携帯電話・スマートフォンを探す
- ガスの元栓を閉めたり、ブレーカーを落としたりする
- 窓や勝手口などの戸締りを確認する
- 家族に連絡を取る
- 同居している要配慮者（子供を含む）を連れていくための準備をする
- その他
- 避難をしない

次へ

**必須** Q6.

あなたが大きな地震の揺れを感じたのち、大津波警報が発表されたとします。あなたはどの時点で避難を開始するつもりですか。 (1つ選択)

- 地震発生後、5分未満
- 地震発生後、5分～15分未満
- 地震発生後、15分～30分未満
- 地震発生後、30分～1時間未満
- すぐには避難しない (1時間以上後)

次 ^

**必須** Q7.

Q5で「 \*\*\* ANS Q10500 \*\*\* 」と回答した理由は何ですか。あてはまることをすべて選択してください。 [\(複数選択可\)](#)

- これまで災害にあったことがないから
- 避難場所が遠いから
- 避難しても津波が来るまでに間に合うか分からないから
- 避難の必要がないと思ったから
- 自宅に津波がくることはないと思っているから
- 自力で避難ができないから
- 動きがとれない家族やペットがいるから
- 自主防災組織や消防団員などから避難を勧められていないから
- 避難経路に危険性があるなど、避難する方がかえって危険だと思ったから
- 避難場所を知らないから
- 避難場所での滞在が不安だから
- 避難場所について嫌なイメージがあるから
- 自宅や家財を守りたいから
- 死ぬときは自宅で死にたいから
- 避難する体力がないから
- その他

次へ

**必須** Q8.

あなたの地震・津波に対する自助の準備として実施しているものをすべて選択してください。（複数選択可）

※自助とは：災害が発生したときに、自分自身と家族の身の安全を守ること。または日ごろそのための備えをすること。

- 自宅の耐震化
- 非常時持ち出し品や生活必需品等の備蓄(飲料水や食料など)
- 家具・家電などを固定し、転倒・落下・移動を防止
- 津波ハザードマップで自宅が津波浸水区域内か否かの確認
- 避難場所・避難経路の確認
- 家族の安否確認方法
- 災害時に必要な情報の入手方法の確認
- その他
- 何もやっていない、知らない

**必須** Q9.

あなたのご家庭では、どのくらい飲料水の備蓄を実施していますか。 (1つ選択)

- 1人あたり3リットル未満
- 1人あたり3リットル～6リットル未満
- 1人あたり6リットル～9リットル未満
- 1人あたり9リットル～21リットル未満
- 1人あたり21リットル以上
- 飲料水を備蓄していない

次 ^



**必須** Q10.

あなたのご家庭では、どのくらい食料の備蓄を実施していますか。 (1つ選択)

- 1人あたり1日分未満
- 1人あたり1日間分
- 1人あたり2日間分
- 1人あたり3日間分
- 1人あたり4日以上～7日未満
- 1人あたり1週間分以上
- 食料を備蓄していない

次 ^

**必須** Q11.

あなたは、家具・家電の固定をどのくらい実施していますか。 (1つ選択)

- ほぼ全ての家具・家電などを固定している
- 重量または高さがある家具・家電などに限り、ほぼ全て固定している
- 寝室にある家具・家電などに限り、固定している
- 上記以外で固定している

次 ^

**必須** Q12.

家具・家電などの固定をしていない理由は何ですか。（複数選択可）

- 固定の方法がわからないから
- 固定の方法はわかっているが、自分ではその作業ができないと思うから
- 家具や壁などに傷をつけるから
- 面倒だから
- お金がかかるから
- 地震は起こらないと思うから
- 地震が起きても危険ではないと思うから
- 固定しても効果がないと思うから
- やろうと思っているが先延ばしにしているから
- その他
- 特に理由はない

次へ

**必須** Q13.

大きな地震が起き、津波の恐れはなく自宅は無事ですが、水道、電気、ガスは停止し、電話もつながらず、しばらく復旧の見込みがありません。あなたはどのような避難行動をとりますか。当てはまるものを選んでください。 (1つ選択)

- 避難所へ避難する
- 自宅にとどまる
- 車の中へ避難する
- 親戚や知人宅に避難する
- その他

次 ^

「風水害への備えや意識に関する質問」

**必須** Q14.

自治体から、風水害（洪水、高潮、土砂災害）に関し避難指示が発表されたとします。避難指示を受けて避難を開始するまで、行うことをすべて選択してください。（複数選択可）

- 何もせずに避難する
- 避難場所を探す
- 雨が降ってから避難を開始する
- 周辺住民が避難を始めたら避難する
- 事前にまとめてある防災グッズを取り出す
- 貴重品や携帯電話・スマートフォンを探す
- ガスの元栓を閉めたり、ブレーカーを落としたりする
- 窓や勝手口などの戸締りを確認する
- 家族に連絡を取る
- 同居している要配慮者（子供を含む）を連れていくための準備をする
- その他
- 避難をしない

次へ

**必須** Q15.

自治体から、風水害（洪水、高潮、土砂災害）に関し避難指示が発表されたとします。あなたはどの時点で避難を開始するつもりですか。（1つ選択）

- 避難指示後、5分未満
- 避難指示後、5分～15分未満
- 避難指示後、15分～30分未満
- 避難指示後、30分～1時間未満
- すぐには避難しない（1時間以上後）

次 ^

**必須** Q16.

自治体から、風水害（洪水、高潮、土砂災害）に関し避難指示が発表されたとします。避難先として、どこに避難しますか。（1つ選択）

- 行政指定の避難場所（指定避難所となっている学校や公民館等）
- 安全な親戚・知人宅
- 安全なホテルや旅館
- 自宅建物の上階への避難
- その他

次 ^

**必須** Q17.

Q14で「 \*\*\* ANS Q11400 \*\*\* 」と回答した理由は何ですか。当てはまるものすべてを選択してください。 [\(複数選択可\)](#)

- これまで災害にあったことがないから
- 避難場所が遠いから
- 避難しても洪水、高潮、土砂災害が来るまでに間に合うか分からないから
- 避難の必要がないと思ったから
- 自宅に洪水、高潮、土砂災害がくることはないと思っているから
- 自力で避難ができないから
- 動きがとれない家族やペットがいるから
- 自主防災組織や消防団員などから避難を勧められていないから
- 避難経路に危険性があるなど、避難する方がかえって危険だと思ったから
- 避難場所を知らないから
- 避難場所での滞在が不安だから
- 避難場所について嫌なイメージがあるから
- 自宅や家財を守りたいから
- 死ぬときは自宅で死にたいから
- 避難する体力がないから
- その他

次へ

**必須** Q18.

あなたの風水害（洪水・高潮・土砂災害）に対する自助の準備として実施しているものをすべて選択してください。（複数選択可）

※自助とは：災害が発生したときに、自分自身と家族の身の安全を守ること。または日ごろそのための備えをすること。

- 非常時持ち出し品や生活必需品等の備蓄
- 洪水・高潮・土砂災害に関するハザードマップで、自宅が津波浸水区域内かどうかの確認
- 避難場所・避難経路の確認避難場所・避難経路の確認
- 家族の安否確認方法
- 災害時に必要な情報の入手方法の確認
- その他
- 何もやっていない、知らない

次 ^

**必須** Q19.

日頃から防災に関する情報収集について実施しているものをすべて選択してください。（複数選択可）

- 気象情報や防災情報に関するアプリをインストールしている
- 気象情報や防災情報を扱うホームページをお気に入り登録している
- 防災情報メールに登録している
- その他
- なにもしていない

次へ



**必須** Q20.

2018年大阪北部地震の際、津波の危険性を確認した方法をすべてお答えください。(複数選択可)

- 気象庁からの情報（HP等）
- 府や市町村からのエリアメールやHP等
- テレビ
- ラジオ
- 家族や知人からの電話
- メール
- ヤフーやNHK等の防災アプリ
- 「ヤフーやNHK等の防災アプリ」以外のインターネットやSNS
- その他
- 確認しなかった

次 ^

**必須** Q21.

津波ハザードマップをどの程度信頼していますか。 (1つ選択)

- とても信頼している
- どちらかといえば信頼している
- どちらかといえば信頼していない
- 全く信頼していない

次へ